幼 少 連 携

職 場 体 験 研 修

小学校の先生が椿原こども園で1日保育を体験しました

8月24日（月）
8時30分～4時30分

ベテランの先生が2名幼児たちと過ごしました

目的：子どもたちの成長や学びの連続性を保障するために、幼小の教員の相互理解を持つ。
（教育内容・教育方法の違いを理解する）

竹馬の練習！
小学校の先生も教えたり、教えられたり、一緒に竹馬の練習をしました。

男の先生が子どもと一緒に遊ぶ姿を見て、送ってきたおとうさんも、挑戦していました。

グランドで、自由遊び
（トンボとり）
「何トンボ？」「キタアカネのメスかな？」

「せんせーい、こっち来て来て～」

小さなこどもに愛情いっぱいの語りかけです。

みず遊び前の準備、
援助しながら観察です。

現場の先生方と情報交換。

研修後のミーティング
学校の先生から感想
「竹馬・一輪車・・・体験するのはいいですね～」
「着替えの流れは小学校とは違うところもありました」
こども園の先生から
『一輪車は体験させたいですね～』
『雲の上のプールへ出かけたときの動きに合わせています』
等・・・・和やかに交流出来ました・